

釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

お ん ね な い

月刊 温根内 通信

——— 2023年6月号 No.321

6月15日(木)発行 ———



表情多彩 ハンノキ林

「釧路湿原」と聞いて、みなさんは真っ先にどんな風景を思い浮かべるでしょうか。

広大な草原、蛇行した川…どれも代表的な釧路湿原の姿ですが、ハンノキ林の風景もそこに加えてもらえればと思います。新葉の美しいこの時期、いくつかある木道沿いのハンノキ林をくぐると、ハンノキの状態によって表情が違うのがわかります。元気をなくし枯れ行くハンノキ林もまた、趣があります。

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた自然（5/15～6/14） ☆☆☆



準絶滅危惧 (NT)

【カキツバタ】

アヤメ科 杜若

記録の残る範囲では最も早い開花(6/2)でした。まさに今が見頃を迎えています。



【ミツガシワ】

ミツガシワ科 三柏

エゾシカの食害が心配される中、たくましく咲いています。茎の下部から順に開花していきます。



【エゾカラマツ】

キンボウゲ科 蝦夷唐松

フワフワと白く見えるのは雄しべ。本種もエゾシカの食害で大きく数を減らしています。



【エゾタンポポ】

キク科 蝦夷蒲公英

在来種のタンポポを1輪だけ見つけました。花の裏の総苞片(矢印)が反り返らないのが特徴。



【ヒラタケ】

ヒラタケ科 平茸

春の倒木に時折群生しているのが見られます。かつては「シメジ」の名で販売されていたきのこ。



【シロオビヒメヒカゲ】

タテハチョウ科

個人的に初めて温根内で確認しました。幼虫の食草はヒカゲスゲなどで、国内では北海道にのみ生息。

○表紙の写真 上：新緑の輝く8番付近のハンノキ林 下：枯れ木が目立つ86番付近のハンノキ林

☆☆☆ 温根内木道周辺で見られた野鳥（5/15～6/14） ☆☆☆

夏鳥が集結した釧路湿原。毎日賑やかだった野鳥たちの囀りは徐々に静かになり、これから子育ての時期に入っていきます。巣材や餌をくわえて運んでいく親鳥や、巣立ち雛の姿も今後見られることでしょう。ビジターセンターでは双眼鏡を無料で貸出しています。お気軽にスタッフにお声がけください。



【コサメビタキ】 夏鳥

ヒタキ科 小鯊鰯

ささやくような声で鳴きます。双眼鏡で捉えると目元の表情がとても愛らしく、癒されます。



【ピンズイ】 夏鳥

セキレイ科 便追

ミズゴケ湿原や林で複雑な囀りを聞かせてくれています。腹部のはっきりした縦縞模様が特徴。



【ダイサギ】 旅鳥・夏鳥

サギ科 大鷺

国内で見られる白いサギの間では最も大きい種。温根内での確認されるのは稀です。

○温根内木道周辺で観察された花と鳥（5月15日～6月14日）

花（和名は五十音順）* 外来種	41	クロミノウグイスカグラ	82	ヒエスゲ	12	トビ
1 アカンカサスゲ	42	ケヤマハンノキ	83	ヒカゲスゲ	13	オジロワシ
2 アキカラマツ	43	コウボウ	84	ヒトフサニワゼキショウ*	14	アリスイ
3 イグサ	44	コケイラン	85	ヒメイチゲ	15	コケラ
4 イタヤカエデ	45	コタヌキモ	86	ヒメカイウ	16	オオアカゲラ
5 イッポンスゲ	46	コツマトリソウ	87	ヒメシャクナゲ	17	アカゲラ
6 ウスイロスゲ	47	コハコベ	88	ヒメタガラシ*	18	クマゲラ
7 エソエンゴサク	48	コンロンソウ	89	フデリンドウ	19	ヤマゲラ
8 エソオオサクラソウ	49	サギスゲ（花+実）	90	ホロムイスゲ	20	ハシボソガラス
9 エソカラマツ	50	シコタンキンボウゲ	91	ホロムイソウ	21	ハシブトガラス
10 エソカンソウ	51	シラオイハコベ	92	ホロムイツツジ	22	ハシブトガラ
11 エソタンポポ	52	シラカンバ	93	マムシグサ	23	ヒガラ
12 エソニワトコ	53	シロツメクサ*	94	ミスナラ	24	シジュウカラ
13 エソネコノメソウ	54	シロバナエソノタチツボスミレ	95	ミスバショウ	25	ヒヨドリ
14 エソノカワヂシャ	55	スズメノカタビラ	96	ミツガシワ	26	ウグイス
15 エソノクサイチゴ	56	スズメノヤリ	97	ミツバウツギ	27	ヤブサメ
16 エソノコリンゴ	57	セイヨウタンポポ*	98	ミツバツチグリ	28	エナガ
17 エソノタチツボスミレ	58	タガネソウ	99	ミミナグサ	29	エソムシクイ
18 エソヒメアマナ	59	タチイヌノフグリ*	100	ミヤマザクラ	30	センダイムシクイ
19 エソミヤコザサ	60	タチツボスミレ	101	ムジナスゲ	31	マキノセンニュウ（6/4 初認）
20 エソヤマザクラ	61	タチヤナギ	102	ヤチスゲ	32	シマセンニュウ（5/27 初認）
21 エナシヒゴクサ	62	チシマネコノメソウ	103	ヤチヤナギ	33	エソセンニュウ（6/4 初認）
22 エンコウソウ	63	チョウセンゴミシ	104	ヤナギトラノオ	34	コヨシキリ（5/22 初認）
23 オオアマドコロ	64	ツボスミレ	105	ヤネタビラコ*	35	ゴジュウカラ
24 オオカサスゲ	65	ツリバナ	106	ヤマグワ	36	キバシリ
25 オオツリバナ	66	ツルコケモモ	107	ヤマメスゲ	37	クロツグミ
26 オオヌマリイ	67	ツルスゲ	108	ユキザサ	38	アカハラ
27 オオバタネツケバナ	68	ナガバツメクサ	109	レンブクソウ	39	ノゴマ
28 オオバナノエンレイソウ	69	ナズナ	110	ワタスゲ（実）	40	ノビタキ
29 オオヤマフスマ	70	ヌマハコベ	鳥（和名は日本鳥類目録第7版の順）		41	コサメビタキ（5/16 初認）
30 オニグルミ	71	ネコノメソウ	1	マガモ	42	キビタキ
31 カキツバタ	72	ネムロブシダマ	2	キジバト	43	オオルリ
32 カサスゲ	73	ノハラムラサキ*	3	アオバト（5/29 初認）	44	ニューナイスズメ
33 カタバミ	74	ノミノフスマ	4	アオサギ	45	ハクセキレイ
34 カブスゲ	75	バイケイソウ	5	ダイサギ	46	ピンズイ
35 カラコギカエデ	76	ハクサンスゲ	6	タンチョウ	47	カワラビワ
36 カラフトイソツツジ	77	ハナタネツケバナ	7	クイナ	48	ベニマシコ
37 キクムグラ	78	ハリコウガイゼキショウ	8	ツツドリ	49	アオジ
38 キジムシロ	79	ハリスゲ	9	カッコウ（5/20 初認）	50	オオジュリン
39 クサノオウ	80	ハルザキヤマガラシ*	10	アマツバメ（5/23 初認）		
40 クリイロスゲ	81	ハンノキ	11	オオジシギ		

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆

○「早朝バードウォッチング」5月21日 参加者：16名 講師：音成邦仁（タンチョウコミュニティ）

野鳥観察には最もよい時期を迎えた釧路湿原。この日はあいにくの天気でしたが、野鳥の鳴き声はよく聞こえていました。講師の音成氏にコツを教してもらいながら進んでいき、一旦ビジターセンターのテラスで耳を澄ませてみると、数種類の鳴き声を聴くことができました。天候の影響もあってなかなか鳥の姿を確認するのが難しい日でしたが、カラマツの上から美声を聞かせていたオオルリの姿を捉えることができました。センダイムシクイやアオジを確認することもでき、湿原側ではアオサギの飛び姿も見ることができました。（確認種数 22 種）



○「ラムサール条約釧路会議 30 周年記念 初夏の花を見に行こう」

6月4日 参加者：15名 講師：高嶋八千代（植物専門家）

初夏の風が吹き渡る中、湿原の花を巡る散策会を行いました。講師の高嶋氏には30年前と現在の植生の違いなどに触れてもらいつつ、木道沿いに見える様々な植物についての特徴や似た種との見分け方などを解説していただきました。早くも開花したカキツバタの花の前では、他のアヤメ科についてそれぞれの花の特徴や生育環境が微妙に異なることも教えていただきました。参加者は初めて聞く話題に興味津々に聞き入り、植物観察の楽しさと奥深さを味わってもらえたようでした。



☆☆☆☆☆ 温根内イベントカレンダー（7月） ☆☆☆☆☆

イベントの申し込みは開催日の1か月前から受け付けています

日	月	火	水	木	金	土
♪ 7/2(日) 夏の樹木を見に行こう 10:00～12:00 (定員15名、要申込み) ♪ 7/21(金)～23(日) ホタルの週末 18:30～21:00 (定員各20名、要申込み) ♪ 7/15(土) PV スポットガイド 9:30～12:00 釧路湿原のパークボランティア (PV) の方々が、木道上の見どころのあるスポットでガイドをしてくれます。(申込み不要)						1
2 ♪夏の樹木を見に行こう	3	4 休館日	5	6	7	8
9	10	11 休館日	12	13	14	15 ♪ PV スポットガイド
16	17	18 休館日	19	20	21 ♪ホタルの週末	22 ♪ホタルの週末
23 ♪ホタルの週末	24	25 臨時開館日	26	27	28	29
30	31	♪ 塘路湖エコミュージアムセンター イベント情報 ♪ 7/8(土) 縄文土器作り講座 10:00～14:00 (定員15名、要申込み) 7/15(土) 夏の湖畔散策会 10:00～12:00 (定員15名、要申込み)				

～もうすぐホタルの姿も！～

釧路湿原にはもうすぐヘイケボタルが飛び始めます（例年7月中旬～8月中旬）。散策の際は木道から落ちないように、十分お気をつけてお楽しみください。なお、フラッシュ撮影は他の方々の目がくらみま



すのでご遠慮ください。

月刊 温根内通信 No. 321

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@kushiro-shitsugen-np.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

fFacebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9:00～17:00（11月～3月は16:00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料